

令和元年度まちづくり懇談会意見交換要旨（千代田会場）

質問	回答
<p>町内のまちがさびれ、便利が良くなっているが住んでいる人が幸せと感じているか疑問を感じる。国のほうでは農林水産業と新しい産業分野の強い経済を打ち出している。地域で生活している人のところでお金が回り経済の交流が大切であり、地域を幸せにしていくことで、Uターン、Iターンにつながっていく。壬生の花田植など担い手の不足など今後どうなるか不安である。地域の実情や北広島町にどのような産業が必要であるかなどを考えて、企画立案を考えて欲しい。</p>	<p>【町長】 日本全体をみても人口減少がみられ、経済的にも厳しい状況になってきている。地域にある資源を生かした経済の循環、持続可能な町づくりを検討している。 その一つとしてスポーツを核とした地域の活性化を行っている。また、農業についても重要な要素であるが、農業従事者の高齢化、耕作放棄地の増加もあり、受け皿の確保に向けて担い手のネットワーク組織の協議会を組織し、課題解決に向けて取り組んでいる。そして、農業に関する新たな産業の創出やスマート農業やAI・ICTを活用した新たな農業の形態も時代と共に変化していく。人づくりも大きな柱として、地域の中で若い世代も含めて一緒に考えていくなど今後も検討していきたい。</p>